

## 最先端ロボットプロジェクト推進事業（ハンズオン型）の支援機関として採択されました

県では「さがみロボット産業特区」の取組を中心に、生活支援ロボットの实用化や普及・活用を推進しています。

このたび、県内中小企業による、高い成長性が期待される生活支援ロボットの開発プロジェクトと、今後、事業化に向け、県と連携して支援していく「最先端ロボットプロジェクト推進事業（ハンズオン型）」の支援機関として、KISTECが採択されましたので、お知らせします。



### 1 支援対象となるプロジェクトの概要

#### (1) プロジェクトの名称と概要

「長時間の立ち仕事をサポートする外骨格型下肢支持ロボットの開発プロジェクト」

現行の医療従事者向け下肢支持製品（非ロボット）の知見を生かし、インフラ・建設分野など、長時間の立ち仕事と移動等の動きが混在する業務をターゲットとして、最先端ロボット技術の取り入れやビッグデータを活用した新型機の開発（ロボット化）を行うもの。



現行製品「アルケリス FX」  
(画像提供:アルケリス(株))

#### (2) プロジェクトの実施企業

アルケリス株式会社(横浜市金沢区鳥浜町 14-16)

### 2 事業化に向けた具体的な支援内容

- ・試作モデルのデザインレビュー
- ・評価試験及び実証実験
- ・知財戦略コンサルティング、ロボット化に向けた技術連携コーディネート
- ・テストマーケティングなど

### 問合せ先

地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所（KISTEC）  
事業化支援部長 櫻井 電話 046-236-1503  
事業化支援部担当課長 岩澤 電話 同上